

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 6月19日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	試料採取系モニター建屋トリチウム試料採取ポンプ(A)において「吸込み圧力低」警報が発生し自動停止した。原因調査のため当該試料採取ポンプを分解点検をしたところ、ダイヤフラム取り付けボルトの折損が認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、応急処置として同型式のトリチウム試料採取ポンプ(停止中)と交換を実施し起動する。	GIII	6月14日
2	3・4号廃棄物処理設備	プロセス放射線モニター系雑固体廃棄物焼却設備において、「焼却設備排気モニタサンプリング装置異常」の警報が発生し調査したところ、電源回路のヒューズが切れていることが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、現在焼却設備は停止中のため影響はない。	GIII	6月15日
3	その他	一次水処理設備純水タンク(B)液位指示計において、液位指示不良(低めに表示)が認められたため、当該液位指示計を点検・修理。 なお、純水タンク(B)は、同タンク(A)とタイラインでつながっており、タンク(A)の液位指示計により監視可能である。	GIII	6月14日